

# 地域学校協働活動だより

令和5年2月10日発行 福島県教育庁県北教育事務所

行政・地域の方々が村の宝(子ども達)をバックアップ！

～おおたま未来塾の取組～

訪問日：令和4年12月26日(月) 10:15～12:00

場 所：大玉村農村環境改善センター

内 容：受験生を対象とした学習支援活動



大玉村地域学校協働本部は、地域学校協働活動事業の1つとして「共に学ぶ『おおたま未来塾』」を開催しました。

今年度は、8月27日(土)に開講し、学習習慣の確立と学力の定着、受験対策を主な目的として全部で12回行われました。塾の講師には、大玉村と連携・協定を結んでいる福島大学の学生や将来教師を目指す県内の大学生が学習サポーターとなり塾生を指導しました。

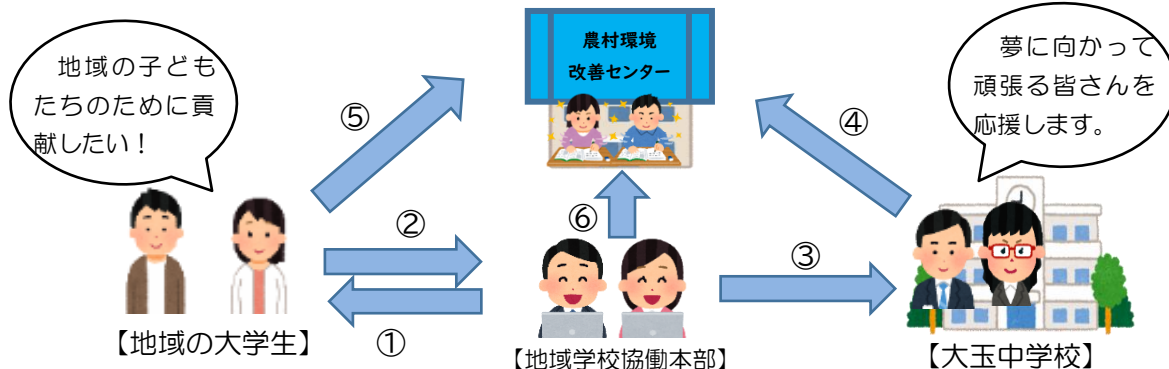
訪問当日は、最終日ということもあり、授業の後に閉校式が開催され、大玉村教育長、大玉中学校教頭、講師の皆さんから塾生へ向けて、激励やアドバイスが送られていました。

【塾生を激励する教育長】

子どもたちを地域で支える「共に学ぶ『おおたま未来塾』」

## 「おおたま未来塾」の仕組

- ① 村の担当者が、連携・協働に関する協定を結んでいる福島大学を訪問し、講師の募集をする。
- ② 事業説明を聞き、講師を希望する。
- ③ 地域連携担当教職員をとおして未来塾への参加者を募集する。
- ④ 地域学校協働本部からのお便りを配付するなど、塾に通う生徒をサポートする。
- ⑤ 大学生が3人1組となり、きめ細かな指導を行う。
- ⑥ 活動場所の提供など生徒が学習に集中できる環境を提供する。



## 実施するメリット WIN WIN の関係に

- 【中学生】 学力の向上はもちろん、村外の塾まで通う必要がなくなり、保護者も負担が減ります。
- 【大学生】 活動終了後に地域学校協働本部スタッフと自分の授業を振り返る時間をもつことで、指導力の向上を図ることができます。
- 【地 域】 塾生が地域の方々と関わることで地域への愛着や理解がより深まります。

## 大玉村の取組から

大玉村地域学校協働本部は、土曜日・長期休業中等の学習支援活動として、「共に学ぶ『おおたま未来塾』」のほかに、小学生を対象とした学びと遊びを融合させた学習会の「おおたまっ子学び舎塾」を実施しています。大玉村は、子ども達に豊かな学びや体験活動を数多く経験させることにより、地域の方々に支えられながら健やかに成長し、将来にわたって地域に貢献したいと考える子ども達を育てています。